
平成 29 年 北海道建築士会 第 3 回青年委員会 報告書

開催日時 : 平成 29 年 8 月 19 日 (土) 14:00~17:00

開催場所 : 事務局会議室 (札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 6 階)

出席者 : 石塚、原、工藤、大浦、伊井、朝倉、鈴木、小林、渡辺、丹波、岡本、針ヶ谷常務理事
(欠席) なし

≪協議事項≫

1. 建築士イベントの振り返り (小林、石塚) 【14:00~14:20】

(1) イベントの振り返りについて (小林) ※事業報告書参照

- 人数を把握する方法を検討する (延べ人数を計測したい) → 受付を設ける?
- 遊び方をわかりやすくする必要ある (大きい説明用パネルを 2~3 か所設置する)
- 来年の開催は 1 日開催になる可能性あり (都市開発公社 八木氏より)
- 年始に都市開発公社 八木さんのところに挨拶に行く

(2) 能力開発大学校との今後のつながりについて (石塚)

- 来季も引き続き連携をとっていきたい (きちんと引継ぎをすることとする)

2. 青年サミットについて (朝倉) 【14:20~15:10】

○担当 ◎朝倉、大浦、伊井、(丹波)

○日時 平成 29 年 09 月 29 日 (金)

○場所 ホテルニセコアルペン 2 階 レストランスラローム

○内容 われら青年委員会の 3 つの活動方針「スキルアップ」「地域貢献」「仲間づくり」。今年の青年サミットは、この中の「仲間づくり」に重点をしぼり、2 部構成にて少しラフな雰囲気では会員相互の輪 (和) を「ひろげる・つなげる」こととする。

○タイムテーブル

18:30~19:00 受付

19:00~21:00 第 1 部「全道大会前夜祭」(食事をとりながら)

21:00~22:30 第 2 部「大交流会」(隣の和室会場)

○協議事項

・ 役割分担について

- 受付 : 伊井、丹波、後志支部から 1 名
- 司会 : 大浦、朝倉
- 冒頭あいさつ : 石塚青年委員長
- 乾杯 : 安田連合会青年委員長 (連合会のメンバーを紹介してもらう)
- 中締め : 針ヶ谷常務理事
- 第二部「大交流会」冒頭あいさつ : 傳法青年委員長 (システムの説明も含めて)

・ 実行予算について (別紙参照)

・ 必要備品について

- マイク 3 本程度

・ その他

- 次回開催支部（士別支部）の PR タイムを設ける
- 青年委員の集合時間は 18:00 とする
- 席はくじ引きなどにせず、自由席とする
- 余興はおみやげ紹介のみとして、それぞれの支部全員に前に出てきてもらい、一言スピーチをお願いする。誰に当てるかは司会者が勝手に決める。長くなると飽きるので 2 回程度に分けて行う。
- 参加人数の予想としては約 60 名（道央 25、道北 7、道南 18、道東 10）
- 部屋割りは事前に配布する。
- チェックインの時間を後志支部に確認して参加者に配信する。
- 9/4 最終締め切り → 9/6 朝倉委員が案内文・部屋割表を ML に UP
→ 9/8 までに最終案内を配信する。
- 安田委員長は 9/28 木曜日に札幌着（石塚、針ヶ谷、丹波、朝倉、小林で会食）
- 稲見氏 & 東京の 2 名は 9/29 金曜日に千歳空港で合流する（石塚、丹波が対応）

3. 全道大会（C分科会）について（丹波）【15:20～16:20】

○担当 ◎丹波、鈴木、伊井

○日時 平成 29 年 09 月 30 日（土）

○場所 倶知安町文化福祉センター 中ホール

○内容 昨年、新青森～新函館北斗間において北海道新幹線が開業しました。そして、13 年後の 2030 年に札幌までの延伸に向け、建設整備が進められており、倶知安町にも新幹線駅が出来る事が決定しております。現在倶知安町では、各団体や新たな組織を立ち上げ、将来を見据えたまちづくりとして、検討している状況です。私たち建築士会も、平成 27 年度の青年建築士の集い（後志大会）をキックオフイベントとし、色々な問題点や意見の収集を行いました。今回の C 分科会では次のレベルにステップアップし、本大会テーマのグローバルという新たな一面も含めて検討していきたいと考えています。一般市民の方々を交えたワークショップを通して、さらなる検討・内容の整理を行い、建築士として、地域と連携したまちづくりの提案を目指します。

○タイムテーブル

12:00～12:30(30)	受付（受付 2 名）
12:30～12:35(05)	委員長挨拶（石塚）
12:35～12:45(10)	主旨説明（丹波）
12:45～14:00(75)	ワークショップ
14:00～14:20(20)	発表（5 テーブル程度）
14:20～14:30(10)	感想・総評（一般参加者代表 2 名、安田連合会委員長）

○協議事項

- ・ 役割分担について
 - 全体統括：石塚
 - 総合司会：丹波
 - 運営補助：伊井、鈴木
 - 写真撮影：青年委員が各自撮影する
 - 受付：原、傳法

- 必要備品について
 - 前回ワークショップの結果のまとめ
 - 倶知安駅周辺見取り図作成
 - 石蔵についての詳細なデータ
 - 参加者募集について
 - CPD 申請

- ワークショップの進め方
 - ①意見出し【14分】
 - まずは、自己紹介なども含めてざっくばらんに倶知安駅前などの話をする
 - 駅前の現状、町民の要望……など
 - ②分類発表【01分】
 - 各テーブルにあらかじめ封筒を用意しておいて、その中に提案する分類を記載したカードを入れておく
 - 分類は5種類（商業施設、多目的施設、文教施設、公共施設、子ども向け施設）
 - ③コンセプトを考える【30分】
 - コンセプトや施設名などの提案概要について話し合う
 - 提案用紙に記入
 - ④プランニングおよびイメージパースの作成【30分】
 - 具体的なゾーニングプランやイメージパースを作成する
 - 提案用紙に記入

- その他
 - 倶知安駅前にある石蔵（JA 様所有）について、駅前の再開発をふまえて今後の利活用を話し合う。今回は参加された一般の方々から、地元の情報や要望などをアドバイスいただきながら、建築士が提案をするカタチとする。
 - 利活用の用途は、「商業施設」「多目的施設」「文教施設」「公共施設」「子ども向け施設」の5つとする。
 - 前回ワークショップ（平成27年度青年建築士の集い）の時に出了た意見等も参考にしながら話し合う。
 - 提案プラン図及び概要書程度の提出を求める。
 - 8名×10テーブルを予定
 - 本大会での発表は丹波委員が担当
 - CPD 申請は本部（岡本さん）にお願いする。
 - 企画書・他団体への案内文は石塚、当日シナリオは丹波が作成（9/2までにMLにUP）

4. その他（石塚）【16:20～17:00】

（1）各ブロック協議会について

- 第三回 道央ブロック協議会 10/28（千歳）
- 第二回 道南ブロック協議会 10/28（日高）
- 第三回 道北ブロック協議会 11/4（深川）
- 第三回 道東ブロック協議会 11/18（中標津）
- 第三回 道南ブロック協議会 11/25（函館）

（2）全国大会について

- 工藤連合会青年委員より説明

（3）その他